

Zoom でつなぐ集い！

コロナ時代の市民活動

オンラインで“30 年連休”を考えよう

人生 100 年時代です。かりに 70 歳定年でもそのあとに“30 年連休”があります。「いまさらこの歳で」と思わないで、住みよい地域づくりのための市民活動に参加しましょう。昨年に続いてこの課題をテーマに、今年は話題のオンライン会議サービス Zoom を通じて、コロナ時代に対応する新しい市民活動や地域活動についてもオンラインで学び、語り合ってください。

日時：2020 年 9 月 26 日(土)15:00～18:00

会場：Zoom でご自宅からどうぞ。フルタイム参加でなくても結構です。

定員：30 人 参加費：無料

お申込み：9 月 25 日までに、メールで、あびこ市民活動ステーション
(abikosks@themis.ocn.ne.jp) まで。

(当日のミーティング ID、パスワードなどをご連絡します)

第 1 部：15:00～15:50

講演「コロナにめげないでいつまでもプロダクティブに」



公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団 主任研究員 澤岡詩野氏

昨年に続いてご登壇いただき、“生涯現役”の国際的な呼びかけである「プロダクティブ・エイジング」のその後の展開を、コロナ禍を乗り越える試みなどを含めてご紹介いただきます。

武蔵工業大学工学部卒業、東京工業大学社会理工学研究科博士後期課程修了、東京理科大学工学部助手、東京理科大学総合研究機構客員准教授、2007 年 4 月から現職。研究テーマ：都市高齢者の周縁部の社会関係(仲間や知合いなどのゆるやかなつながり)、社会とつながり続ける手段としての ICT の可能性(情報通信技術)、高齢期の第三の居場所(家庭、職場に続く居心地の良い場の形成)

第 2 部：16:00～17:00

意見交換「我孫子での“30 年連休”をどう過ごす」

まず、我孫子市が検討中の新しい市民活動支援指針の説明や、実際に市民活動している人の話から、我孫子市内の市民活動の多くが特にヒト不足で困っていることを知しましょう。そのうえで、我孫子での“30 年連休”をどう過ごしたらいいか、市民活動など地域の活動に参加するための課題は何か、などを語り合ってください。

第 3 部：17:10～18:00 Zoom 飲み会

今はやりのオンライン飲み会です。第 2 部で語りつくせなかったことなどをコップ片手に話し合ってください。

主催：あびこ市民活動ネットワーク
(市内の市民活動 73 団体・個人によるネットワーク組織)

協力:あびこ市民活動ステーション